

みずほCustomer Desk Report 2024/10/24号(As of 2024/10/23)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	151.44
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	151.15	1.0796	163.31	1.2980	0.6682
SYD-NY High	153.19	1.0806	165.00	1.2995	0.6691
SYD-NY Low	151.04	1.0761	163.12	1.2908	0.6614
NY 5:00 PM	152.76	1.0782	164.72	1.2924	0.6635
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	42,514.95	▲ 409.94	日本2年債	0.4400%	▲0.0100%
NASDAQ	18,276.65	▲ 296.48	日本10年債	0.9800%	0.0000%
S&P	5,797.42	▲ 53.78	米国2年債	4.0811%	0.0498%
日経平均	38,104.86	▲ 307.10	米国5年債	4.0558%	0.0503%
TOPIX	2,636.96	▲ 14.51	米国10年債	4.2446%	0.0380%
シカゴ日経先物	37,950.00	▲ 540.00	独10年債	2.3120%	▲0.0035%
ロンドンFT	8,258.64	▲ 47.90	英10年債	4.1995%	0.0325%
DAX	19,377.62	▲ 44.29	豪10年債	4.4640%	0.0500%
ハンセン指数	20,760.15	261.20	USDJPY 1M Vol	13.12%	1.10%
上海総合	3,302.80	16.94	USDJPY 3M Vol	11.72%	0.64%
NY金	2,761.40	1.60	USDJPY 6M Vol	11.20%	0.43%
WTI	71.36	▲ 0.38	USDJPY 1M 25RR	▲0.93%	Yen Call Over
CRB指数	283.44	▲ 0.80	EURJPY 3M Vol	10.66%	0.59%
ドルインデックス	104.43	0.36	EURJPY 6M Vol	10.49%	0.44%

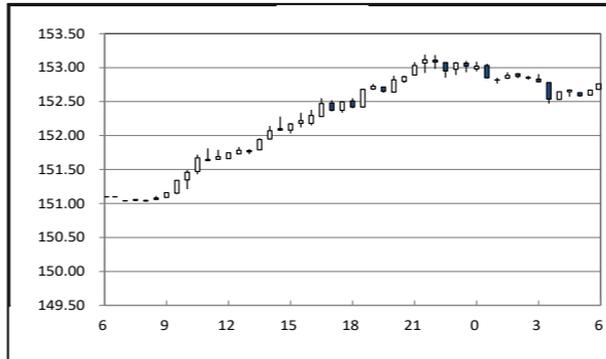
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月23日	23:00	欧 消費者信頼感・速報	10月 -12.5	-12.5
	23:00	米 中古住宅販売件数	9月 3.84m	3.88m
10月24日	03:00	米 ベージュブック	「インフレは引き続き緩和している」	

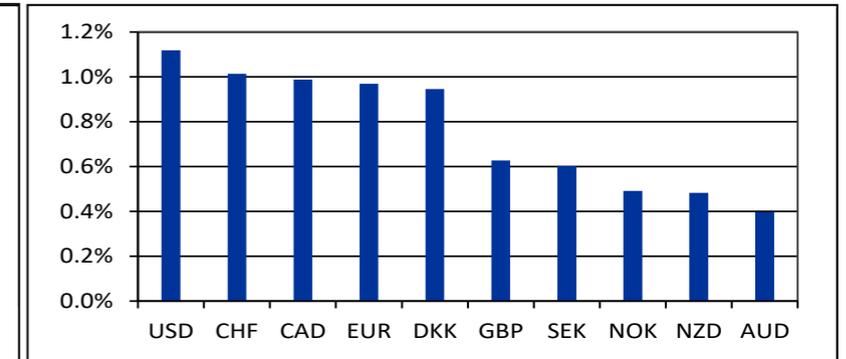
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月24日	16:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 40.8/50.6/47.6	40.6/50.6/47.5
	17:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 45.1/51.5/49.7	45/51.4/49.6
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	9月 0.5	0.12
	21:30	米 新規失業保険申請件数	19-Oct 242k	241k
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	10月 47.5/55/53.8	47.3/55.2/54
	23:00	米 新築住宅販売件数	9月 720k	716k
10月25日	02:00	欧 レーン・ECB専務理事 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	152.00-153.40	1.0750-1.0820	163.80-165.50

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル/円は意識されていた200日移動平均を踏み上げ、その後日本時間午後には本邦機関投資家の大口の買いが持ち込まれると大台152円乗せ。海外時間に入っても上昇トレンドは継続し、153.19の高値を示現。その後は利食い優勢で152円台に反落した。
 本日のドル/円は高値圏での推移を予想。円高要因として期待されていた本邦当局からのけん制発言はG20開催中であることや衆院選前であることが背景とあってか聞かれず。日足雲の上限や、200日平均などのポイントを通り上昇に弾みがついていることを鑑みれば、トレンドフォローで臨みたい。仮に下がる場面では買い場となるのでは。次のチャートポイントは7/3高値161.95から9/16安値139.58の61.8%戻しである153.40を見ておきたい。

東京	東京時間のドル円は151.15レベルでオープン。午前中は昨日からのドル買いの流れが継続。これに円売り圧力が加わったことでドル円は堅調地合いを強め、151円台後半まで上昇。午後に入ると時間外の米金利が一段と上昇する中、ドル円も急伸。結局ドル高円安基調をしっかりと維持したまま152.22レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、152.22レベルでオープン。引き続きドル高で推移する中、クロス円の上昇を伴って153.08まで上昇した後、結局153.07レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は151円台前半でスタート。週末に衆院選を控える中、連立与党が過半数を確保できる状況が不透明の他、米金利の高止まりが相まって、ドル円は153円台まで底堅く推移し、153.07でNYオープン。朝方はドル買いの流れが続き、153.19まで上値を伸ばす。しかし、その後は米長期金利が上昇幅を縮小する動きを受け伸び悩み、152.70付近まで反落。午後には発表された米地区連銀経済報告では、「インフレは引き続き緩和している」との文言が示され、152.47まで続落。その後は下げ渋り、152.76でクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。独金利の低下が重しとなり、じり安での推移が続き、1.0763でNYオープン。オープン直後は1.0761まで値を下げるも、その後はドル買い一巡となったことから、1.0786まで徐々に値を戻す。午後は1.0770付近を挟んだ推移が続き、1.0782でクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。